事	分争さ	美評価ン	<u> </u>	· 1	□は	、プルダウ	フンメ	ニューから	選択		事	務事	業No		18	-	20	
	業	分 類	☑ソフ	7ト 🗆	ハード	□ 必需	Ē	公 的	関	与	8 <b>f</b>	成Ⅰ	30	年	6	月	29 日	
事	務『	事業名	東員町·	·大台町子	子ども交	流事業					シ	-	- F	· 1	乍	成	部署	
総			3 心豊	かなまち							誤名	礼	t会教 <sup>·</sup>	育課	係名	生涯	<b>王学習係</b>	
合計	基 .	本 施 策	3-1 生	涯学びの	あるま	ちをつく	る				シ	- F	作成者	i				
画上			3-1-5	青少年の	健全育局	——— 戎							 会計			一般	!	
上の	施	策									子		款		10			
位置			① 青少	 少年の活動	协促准						費	t 🗀	項	5				
付   主要施策				クサックを								┞		3				
1)																Ŭ		
4	되 모네 함	計画名																
1	의 /) 기	11 12 12																
12-	_	l. 0	88 4-	11 7 0	<i>1</i> 1b													
住		と の		りその	1世			L / 19 =	والله الله	. <del></del>	1 4 1 . 0							
事		は在住の	<b>、何を</b> ) 小学生(	<u></u>							<b>したいの</b> 町を訪れ			小学	生レ	衣法	た図し	
業	МΊЬ	11 I I V V	1, 十工 (	同于十)			なか	いら、子	どもた	ち自	らが、体	験し	たり	挑戦	した			
の対							「生	Eきる力.	」を身	·に付	けていく	5 ح	≤を支	援す	る。			
象		* +	けのしこ	*+*-		€ = 0.4°	. \											
目				<b>な方法で</b> 泊2日の				<b>・ 子ど</b> :	・ナーち	が白=	主的に活	動せ	るカネ	を身1	<u>- つ</u>	ける	ことが	
的			こサポー		III XXX PTV	<u></u>	110	, , _ ,	J 12 ·J 1	и п	_ H J1 C / L	<i>3</i> /J /	071	- 27 1		17.0		
内																		
容																		
事		業業	月 間	昭和 🗍 🗓	平成 🗸	20 年度	<u> </u>	~ ¤		年	 :度(		:間)	$\overline{}$	期間	1135	まなし	
事		業		昭和 📗 🧵	平成 🗸	20 年度	<b>美</b>	~ ম	ヹ成	年	:度(	年	間)		期間	司設定	となし	
		<b>業</b> 其 去令•		昭和3	平成 🗸	20 年度	支	~ ম	花	年	度(	年	間)		期間	引設分	官なし	
						20 年度(決算)	支		<sup>工</sup> 成 <b>29年</b>			年		□□□				
根	拠法		要綱等				<b>0</b>											
根	拠法	去 令 ·	要綱等								<b>决算</b> )						算)	
根 全 財	拠法事業	接令· 轉費(千円庫 支	要綱等 I) A+B				0				<b>夬算</b> ) 501						<b>算</b> ) 788	
根全財源内	拠 事 事 事 見 地	養 (千円庫 支 支	要網等 I) A+B 出金 债				0 0 0				<b>夬算)</b>						<b>算)</b> 788 0 0 0	
根 全 財	拠 事 事 事 見 地	集令・ 費(千円 庫 支 方の他特	要 網 等				0 0 0 0				<b>共算)</b> 501 0 0 0						算) 788 0 0 0	
根全財源内訳	拠事国県地そー	ま令・ ・費(千円 庫 支 方特 般	要 ## # B				0 0 0				<b>失算)</b> 501 0 0 0 0 501						算) 788 0 0 0 0 0	
根全財源内訳直	拠事国県地そ一等	ま令・ ・費 (千円 す 支 方 の 般 (千円)	要 網 等 l) A+B				0 0 0 0				<b>夬算)</b> 501 0 0 0 0 501 501						算) 788 0 0 0 0 0 524 524	
根全財源内訳直人	拠事国県地そ一事費	ま 令・ ・ 費 (千円 車 支 方 他 般 業費 (千円)	要 A+B 出 定 財 円 A B	平成	28年度		0 0 0 0	平月	<b>艾29年</b> [		<b>夬算)</b> 501 0 0 0 0 501 501		平月	戊30年			算) 788 0 0 0 0 0 524 524 264	
根 全 財源内訳 直 人 内	拠事国県地で一等費制	集令・ ・	要 (a) A + B (b) A + B (c) B (	平成	28年度		0 0 0 0 0	平月	大29年月		<b>失算)</b> 501 0 0 0 501 501 0 0		平成	大30年			算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264	
根全財源内訳直人	拠事国県地で一等費制	ま 令・ ・ 費 (千円 車 支 方 他 般 業費 (千円)	要 (a) A + B (b) A + B (c) B (	平成	28年度		0 0 0 0	平月	<b>艾29年</b> [	度(泛	<b>大算)</b> 501 0 0 0 501 501 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		<b>平月</b> 0. 04 0. 00	人 人	F.B.	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264	
根 全 財源内訳 直 人 内	拠事国県地で一等費制	集令・ ・	要 (a) A + B (b) A + B (c) B (c) F (	平成	28年度		0 0 0 0 0	平月	人 人	度(》	<b>大算</b> )  501  0  0  501  501  501  0  0  0  9年度		<b>平</b> 万	人人	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	
根 全 財源内訳 直 人 内	拠事国県地そ一事費船時	大会 (千字 を ) を を を を を を を を を を を を を を を を を	要   ) A + B 金 金 <b>債</b> 源源	0.00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .0	28年度		0 0 0 0 0	0.00 0.00 単位	人 人	度(》	大算) 501 0 0 501 501 501 0 9年度	積	<b>平</b> 万	人 人 80年原	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	
根   全   財源内訳   直   人   内訳   成	拠事国県地そ一事費船時	集令・ ・	要   ) A + B 金 金 <b>債</b> 源源	0.00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .0	28年度		0 0 0 0 0	<b>平月</b> 0.00 0.00	人 人	度(》	<b>大算</b> )  501  0  0  501  501  501  0  0  0  9年度	積	<b>平</b> 万	人人	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	
根   全   財源内訳   直   人   内訳   成	拠事国県地そ一事費制時	大会 (千字 を ) を を を を を を を を を を を を を を を を を	要   ) A + B 金 金 <b>債</b> 源源	0.00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .0	28年度		0 0 0 0 0	0.00 0.00 単位	人 人	度(》	大算) 501 0 0 501 501 501 0 9年度	積	<b>平</b> 万	人 人 80年原	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	
根 全 財源内訳 直 人 内訳	拠事国県地そ一事費船時	大会 (千字 を ) を を を を を を を を を を を を を を を を を	要   ) A + B 金 金 <b>債</b> 源源	0.00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .0	28年度		0 0 0 0 0	0.00 0.00 単位	人 人	度(》	大算) 501 0 0 501 501 501 0 9年度	積	<b>平</b> 万	人 人 80年原	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	
根   全   財源内訳   直   人   内訳   成	拠事国県地そ一事費制時	大会 (千字 を ) を を を を を を を を を を を を を を を を を	要   ) A + B 金 金 <b>債</b> 源源	0.00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .00 .0	28年度		0 0 0 0 0	0.00 0.00 単位	人 人	度(》	大算) 501 0 0 501 501 501 0 9年度	積	<b>平</b> 万	人 人 80年原	<b>F</b> 度	(予:	算) 788 0 0 0 0 524 524 264 264 0	

事務	事	業評値	価シート1-2								事	務事第	ŧΝο.	18	-	20
事業	名	東員	員町・大台町子と	きも交流事	業						シー	- 卜作	成課	<b>社</b>	t会教	育課
	<b>一岁</b>	欠評值	<b>価者</b>	二	二次評価者				教育委員会事務局長							
						一次	二次				の評価又は説明					
	要	2. 社利住国国民	・薬開始時の目的を概ね達成。 会情勢の変化など時の経過 月用者、対象者の減少など住 民民ニーズを上回るサービス 1や中でのサービスと重複してい 1間のサービスと競合してい 1間のサービスと競合してい 1、実施す	. ง อ 。						然体験を を目的。						
		1	策の目的を実現するために			はいえない。				町内の	小学	校児	童が集る	まり、	一緒	に体験
	有効性	3. 施	が 一 で で で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が で が に た 事 で に た ま で に の に る に 。 に る に 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に る に 。 に る に 。 に							で、体馴 りができ			のほか			
評			業開始時の目標設定に比べ			<u> </u>		<u> </u>	] [	参加す	·る里	女美	は生じる	る ‡. <i>σ</i> .	) <b>ກ</b>	概ね開
価項目の説	成	2.事	************************************		<b>■</b> □	]	講でき						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
明	率	1. 効 現 4. 他 事 電	はにはなっています。 はなの事業実施主体の他に対 の実施主体のノウハウを活 の実施主体を活用しても公 の実施主体を活用しても公 の実施となる人員、手段 の実施となる人員、手段 のまたしている人員、手段 のまたしている人員、手段 のまたといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	施できる主体が が担保され、1 りコスト削減の がある。	がある。 行政責任が問れ		1 000000	0000000				現地の2 ネータ-				
						務事業	の実施道	切性	きの記	说明						
	子どもたちが自然に触れ合いながら、大台町の子ども達と体験学習を行う機会を提供する目的で実施しています。															
			必要性	有效	性	達原	戊度		勃星	<b>率性</b>			総合	<b>合評価</b>	ī	
	評	価	必要性 <b>4</b>	有效			<b>述度</b>			<b>率性</b>	(8) (7) (6)	E	3	8	і , <u>А</u> С	
			4	4		3				4	(8) (7) (6) (2)		3	8	, <u>А</u>	(8)
一次評	今後	価の		4						<u>–</u>	(8) (7) (6) (2)		3	8	<sub>7</sub> <u>A</u>	
一次評価	今方一令改改	後の	4 休・廃」 夏季登校日等を	<b>4</b> 大 大 表慮しな	がら、開	見直し	<b>}</b> 必要があ	りりま	<b>す</b> 。	<b>継続</b>	(8) (7) (6) (2)		3	8 抜	, <mark>4</mark> C 大	
評	今方一令改改	後の一後で	4 休・廃」	4 E	がら、開	見直し	3	りりま	<b>す</b> 。	<b>4</b> 継続	(2)		3	8	, <mark>4</mark> C 大	
評価	今方一令改改	後の一後で	4 休・廃」 夏季登校日等を	<b>4</b> 大 大 表慮しな	がら、開 <b>1性</b>	見直し	<b>}</b> 必要があ	りりま	····································	<b>継続</b>	(8) (7) (6) (2)		3 ) 総 総 3 )	8 抜	, <mark>4</mark> C 大	(8)
評価 二次評	今方   今改改目   評   今後	後針の・善標のの・	4 休・廃」 夏季登校日等を 必要性	4 考慮しな: 有效	がら、開 <b>1性</b>	見直し	<b>3</b> 必要があ	りま	····································	<b>継続</b>	(2)	E	3 ) 総 総 3 )	*************************************	, <u>A</u> C 大	(6)
評価	今方   今改改目   評   今後	後針ので	4 休・廃」 夏季登校日等を 必要性 4	4 考慮しな: 有效	がら、開 <b>1性</b>	見直し	<b>3</b> 必要があ	) b) \$	····································	4 総続 〇	(2)	E	3 ) 総 総 3 )	*************************************	, <mark>4</mark> C 大	(6)
評価ニッニーニ次評	今方 今改改目 評 今方 コ	後針の・善標のの・	4 休・廃」 夏季登校日等を 必要性 4	4 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	がら、開 <b>性</b>	見直し	<b>3</b> 必要があ		<b>劝</b> Σ	4 総続 ○ <b>**</b>	(3) (3) (7) (6) (2)	E	3 ) 総 総 3 )	*************************************	, <mark>4</mark> C 大	(6)
評価 二次評価 二次評価 二次	今方   今改 改目   評   今方   コン   評る	後針 後年善標 価 後針 メト に	4 休・廃」 夏季登校日等を 必要性 4 休・廃」	4 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	がら、開 <b>性</b>	見直し	<b>3</b> 必要があ		<b>劝</b> Σ	4 総続 ○ <b>**</b>	(3) (3) (7) (6) (2)	E	3 ) 総 総 3 )	*************************************	, <mark>4</mark> C 大	(8)